



日本共産党都議団ニュース
たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>

発行：日本共産党東京都議団
TEL. 5320-7270
FAX. 5388-1790
都議団控入室：新宿区西新宿2-8-1
事務所：世田谷区太子堂4-5-2
TEL. 3419-7721

第493号 2007年11月18日

都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

くらしの願い
実現へ

06年度決算委で 都民の声しめして論戦



10月に集中して審議された公営企業決算委員会で、私は、都民の切実な要望をかがけて質疑しました。

大企業はがっばり利益、 零細借家人への生活再建はなし

都市整備局

東京都の大橋再開発で、東急・三井・大成など大手ゼネコンがマンション販売戸数をふやすために、容積率や建ぺい率を増やし利益を上げている事実を追及。一方、零細借



家人の生活再建住宅を作らないため、ほとんどの人が遠方に移転させられている事実をただしました。

PFI、独立法人化やめよ 都立病院は都営のまま

病院経営本部

都立病院の統廃合につづいて、独立行政法人化を導入して都が直営から撤退する計画をただしました。梅ヶ丘病院の廃止後に府中



つくる病院は、清水建設がすべて請け負うなど、民間企業丸投げを追及。松沢病院の内科診療の継続、病院内を東西に通行できるよう検討することを約束させました。

巨大ダム建設に水道料金投入、 黒字の水道料金は値下げを

水道局

毎年黒字を続ける水道局は、利益を群馬県のダム計画に398億円も投入し続けています。家庭で1日の水道使用量は少なくなっているのに、過大ダム建設を続ける姿勢を追及しました。投資をやめて料金を下げる



こと、「料金お知らせ表」に基本料金を明示し都民に知らせることを提案しました。

半地下式住宅への浸水 全住宅調査を要求、実施に

下水道局

18年度、都内で385戸(世田谷区内77戸)地面より低い半地下式住宅が建設され、浸水被害が続出しています。排水ポンプ設置後の設置状況を確認する調査を要求し、都は調査をすすめることを約束しました。また、三軒茶屋2丁目の水害対策をただし、排水管工事を近く実施することになりました。



公営企業委員会での質疑予定

11月22日交通局・下水道局

11月29日交通局・下水道局・水道局